

作 中村 勉

放課後の旅その他の旅

人物

コイシコハタフイツカエオオク
ミケムバマキクチガキンサザボ
ヤヤラヤグモダノネシドダワタ
マ シチト セ マウ ともこ

1
幕開け

暗闇。
裸舞台。
13人の高校生が並んでいる。
ケータイを開く。
液晶に照らされる顔。
ケータイの着信。
クボタが話し出す。

クボタ

え！塩？うそ！ずっとタレじゃなかった塩が来たんだよ。焼き鳥はタレでした？

次々に着信。
それぞれ話し出す。
徐々にな明かりが入る。
思ひながら舞台に点ばいにして生徒。
舞台を大きく横切るように立ち止まる。
生徒、「オザワさんが休んでる」「ともちゃん？」
など、オザワの話を閉じる。
次々と去つてゆく。

「オザワさんが休んでる」「ともちゃんは？」 「オザワがいない」

オザワ、オサダ残る。
着信「ぼくらが旅に出る理由」
オサダ、電話に出る。

オサダ

今日？今日はね、遊べないよ。

今日の話を旅の話だよ。遠くへ旅する話。そう。旅するの。

あたしじゃないよ。

紹介します。ともちゃんです。

オザワ

オサダ、歩いて去る。

オザワ
2 居場所

あたし、旅するの？

クボタ、走って入ってくる。

クボタ

あれ、ともちゃん、いるんだ。

クボタ

休んでると思った。

クボタ

「ともちゃん、なんか旅をするって？」

クボタ

なんか決まってるらしいよ。

チャイム

みなかばんを持ってばらばらと入ってくる。口々に「終わった」「疲れた」「宿題」「部活」など放課後をイメージする言葉。

オザワ
カキシマ

あれ？オザマにカキシマ、帰ろうの？

力キシマ

あ、今日生徒会。

力
キ
シ
マ

うん。

力
キ
シ
マ

うん。

エ
ン
ド
ウ

あれ？オザ

エ
ン
ド
ウ

部活。

エ
ン
ド
ウ

うん。

エ
ン
ド
ウ

「じゃあね。」

イ
チ
ノ
セ

美術室。

それぞれ学校の部屋の名前を口に出しながら出て行く。
「物理実験室」「生物室」「化学実験室」「英語科教室」
「事務室」「職員室」「用務員室」

用務員室？
オザワ、帰らないの？

うん。？
なんか帰りたくない。

用？
用はないけど。

どこに行くの？
もう少し教室にしようかな。

今日三懇で使うでしょ。
三懇！来るよ。親。

みんな居場所があつていいよね。
なに？

生徒会室とか、お茶飲んで菓子食ってるよ。
私の物は部屋にけるし。

ど着的な部屋にも山のよう書道用具あるよ。
水着の部屋にかな夏の夏まで置くつもりだよ。

居場所？
うん。？

部活入れば？
部活はなあ。

でも帰るのばあ。
帰るのばあ。

3 ポジション
イケヤ、入ってくる。

あー、とめちゃんいたあ。探したよ。休んだと思った。
休んでないよ。

どこにも行ってたの？
そこなの？

行くところなくて困ってたんだよ。

あ、捨クボタ。
なんだってクボタだし。

いよ。黙ってるよ。とめちゃん、聞いていい？
いよ。見たことある？

そいよ。見たことある？
そいよ。見たことある？

偶然！あたしもないの。
偶然！あたしもないの。

へえ。！あたしもないの。
へえ。！あたしもないの。

偶イケヤさん？
偶イケヤさん？

そいよ。見たことある？
そいよ。見たことある？

なにか？
なにか？

見たいから話するんじゃないのか？
見たいから話するんじゃないのか？

おかしな話。
おかしな話。

あ、そうだ！
あ、そうだ！

ふ、曲げないよ。
ふ、曲げないよ。

クオクオイクイクオイオイオクオクイオクイオイオオイオイ
ボザボザケボケボザケザケザケザボザボケザボケザケザザケザケ
タワタワヤタヤタワヤワヤワヤワタワタヤワタヤワヤワヤワヤ

曲げれない。
ふん。曲げれるといいと思わない？
：あの、イケヤさんてそういうのに興味あるわけ？
ポジション？
クラスの話振って、そういう話題を振るポジションかなって。
つまらない話振って、やがられるポジション。
ポジションで言ってるの？
なんかそういうのが合うと自分でも思うし。クラスに一人そういう人は必要と思う。
分かる。ポジション。
あはしはそういう人に冷たくするポジション。
おかしいよポジションで。
自分の役割に忠実に。
役割？
だっただれかがやらなくちゃいけないし。
イヤじゃないの？
それは：
イヤなの？
イケヤ！
ああ、イヤじゃないよ。
ねえ。
だつて必要だし。
みんな自分のポジションを自覚してるの？
まあ、だいたいのは。
うんと？

オカオカオカオ
ザキザキザキザ
ワシワシワシワ
マ マ マ

カキシマ。
なに？
ポジション、ある？
クラスのもの？
うん。
二番目に騒ぎ出すポジション。
へえ。

オ
ザ
ワ
セ

イチノセは？
先生に続きのページを教えるポジション。

オクイクオイオクオイクオイクオクイオイクオクオハオコオツオエオ
ザボケボザケザボザケボザケザケザボケザケザボザボザマザバザガザンザ
ワタヤタワヤワタワヤタワヤワヤワタヤワヤワタワタワグワヤワネワドワ
チ シ ウ

エンドウは？
だれかが保健室に行きましたって答えるポジション。
ツガネは？
チョコレートの粉にむせるポジション。
コバヤシは？
虫が入ってきたときに驚くポジション。
ハماغチは？
校庭に入つた来た犬を最初に見つけるポジション。
みるな。ポジションがあるんだ。
あるよ。
知らないかつたよ。
知らないかつたの？
え？
あたしは？
ともちやんはどうかあ。
オザワはなあ。
あたしのポジションは？
ともちやんはないんじゃないかな。
みんな持つてるんじゃないの？
ともちやんは特別だから。
特別？あたし特別なの？
イケヤ！
あゝごめん。あの気にしないで。
でも確かに居場所はない、ポジションはない。
家に帰りたくない。
どうしよう。
ごめんね、なんか変なこと言つたかな。
いいよ。
ごめんなね。
いやい。いやイケヤが余計なこと言わなきゃ。
いや！イケヤが余計なこと言わなきゃオザワが旅立つこともなかったんだ！

4 清掃合唱つき

チャイム
校内放送

声

清掃の時間です。
全校のみなさん、清掃の時間です。
全日の清掃の歌は「鷗」です。
本日の清掃の歌は「鷗」です。
心を込めて歌いましょう。
清掃はほどほどに。

生徒掃除用具を手に出てくる。
ほうきを使うもの、ちりとりを持つもの、
デッキブラシ、モップ、雑巾がけ、舞台のあちこちで掃除。

クボタ

サン、ハイ！

歌いだす。

「鷗」
次第に手をとめ、前を向く生徒。
歌、終わる。

ハマグチ

みんな！

立ち上がり、オザワの方を向く。

ハマグチ

オザワさんが自由を求めて旅立つことになりました。

オザワ

みなさんでお見送りしましょう。

オザワ

えー！

オザワ

（声をそろえて）オザワさん、お元気で。

オザワ

えー！！

オザワ

いいやいやいや。
旅って、そんな。
そんなて。
自由って言ったって結構今も自由だし。

オザワ

オザワ、身振りで自由を表現。

オザワ

うっそー。

ハマグチ

うっそーって、ほっといてよ。行かないよ。
みなさんで気持ちよくともちゃんを送り出そうよ！

オザワ

さっちゃんまでなに！
さっちゃんまでなに！

チャイム
校内放送

声

これで清掃の時間を終わります。
全校の皆さんにお知らせします。オザワともさんが旅立ちます。
みなさんで気持ちよく送り出そうよ！
それではともちゃん、行ってらっしゃい！

みんな

行ってらっしゃい！

みんな、手を振りながらじりじり舞台奥まで移動。

まるでオザワから離れていくように。

エチノセ

ああ、もうあんなに遠くへ行っちゃった。

エチノセ

さー見えないや。

みんな、舞台下手奥へはける。

オザワ

こういうときの気持ちを一言で表す言葉があります。
「ぽかん」
日本語って素敵。

5 旅立ち

オサダ、下手奥から歩いてくる。

ゆっくりゆっくり。

オサダ

だれだっけ。

オサダ

えーと、ゆきちゃん？

オサダ

ゆきちゃんだよ。

オオオオオオオオオオオオ
オザサザサザサザサザ
ダワダワダワダワダワ

そうだよ、ゆきちゃんだよ。あ、ありがとう。なんだか分らないけど。どうし旅に出るの？でもみんなに見送られてたじゃない。なんか居場所がない、とか。それを探しに行くんだ！とか、クラスのパポジションがない、とか。それはたいへんだ。それはたいへんだ。それはたいへんだ。自分の場所を探しに行くんだね。

オオオオオオ
オザサザサザ
ダワダワダワ

オザワが何を言ってもオサダの「それはたいへんだ」で打ち消される。
（あきらめたように）あたし、どこへ行けばいいの？でも下の時間までには帰らないといけないので。そうなの？放課後でも旅は旅だよ。校内でも？
フクダさん！

フクダ、上手奥から登場。

オオオオオオオオ
フクサダサダサダ
ダワダワダワダワ

フクダさん、そうだよね。放課後でも旅はできるよね。ソファに座っていても旅する人はいるそうです。遠いところへ行くのと移動する距離が長いのは別の話です。あたしの場所が分らないものは古来から旅をするんです。自分の場所にはよく分らないものです。旅立つ本人にはよく分らないものです。自分場所がない人はみんな旅立つものなんです。それあたし？
桃太郎も一寸法師も自分のルーツを知りません。孫悟空も。みんな何を求めるかわからないまま旅に出ます。旅の途中で自分が何を求めてきたかを知るんです。

フクダ
オオオ
オザサダ
ダワダ

孫悟空はさらに強い敵に出会います。桜木花道は自分がバスケットボールマンであることに気づきます。進藤ヒカルは遠い過去と遠い未来をつなぐことが自分の使命であることに気づきます。90年代ジャンプでまとめてみました。あたしはどこへも行けば分るかもしれません。遠いところへ？

フクダ、去る。

オオオオオオオオ
オザサザサザサザ
ダワダワダワダワ

あたしはどうかすればいい？
旅に出るの？
どこへ？
遠くへ？
学校の近くに遠くなんかあるの？
さあ、行きましょう。冒険の旅へ。ていうか早く行ってください。
一緒にいかないの？
やだ？
なぜ？
やっぱりきょうはゆっこちゃんと遊ぶ。
どこ行くの？
ダイソ！

オサダ、去る。

オザワ

冒険と言えばドラクエ。クエストとは搜索。学校の中で旅をする。何かを探せばいいのか？

オザワ、舞台を歩き回る。
キャスターに荷物を載せて歩く集団、浮き輪をした集団などと、すれ違う。

オザワ

あの人たちも旅をしているのかな。

6 旗

頭に旗を立ててイチノセとエンドウが入ってくる。

イチノセ
オザワ
エンドウ
オザワ
イチノセ

あ、オザワだ。帰ったんじゃないの？
うん、まだいるんだ！えー！
え？
どうしたの？
何が？

クボタ

あ。

クボタ、立ち上がる。

ツガネ

行こう、ミロ。

オザワ

何？チーズスティックあるよ。

ツガネ

行く行く行く。

クボタ

ツガネの方へ走るクボタ。

オザワ

ちよっと：

イケヤ、出てくる。

イケヤ

ともちゃん。（振り返って）あ、イケヤ。

イケヤ

なん？暗くなってきたね。

イケヤ

うん。なんか思ったんだけど。

イケヤ

あたし、思ったんだけど。

イケヤ

なに？保健室行ったらどうかな。

イケヤ

保健室。保健室行ったらどうかな。

イケヤ

休んでいけば？

イケヤ

うん。だよね。

イケヤ

保健室って、どこだっけ。

イケヤ

目の前だよ。

オザワ

え？あれ？ここって：保健室ってこんなところにあったかな。帰るまで保健室にいればいいや。イケヤさん、ありがとう。

イケヤ

イケヤ、去っている。

オザワ

イケヤ？

オザワ

オザワ、保健室に入る。

オザワ

すみません。

オザワ

すみません。

ベッドとパーテーションが運ばれる。

オザワ

先生。

オザワ

カキシマ、何も言わずにベッドに横たわる。

オザワ

先生？

オザワ

カキシマ、起き上がり、オザワを見つめる。

カキシマ

あのー。しばらく休んでいいですか？

オザワ

（小声で）勝手にして。

オザワ

（聞こえない）え？

オザワ

勝ち手にして！

カキシマ

カキシマため息。

オザワ

寝る。

オザワ

カキシマ、いびき。

オザワ

もう寝た！

オザワ

イチノセ、入ってくる。

オザワ

先生！ノブナガは！

オザワ

あれ？先生は？

オザワ

寝てる。先生は？

カキシマ

カキシマ、うなされる。

カキシマ

ミロ？ミロ？ミロ、どこ行つたの？

カキシマ

ミロがいなくなつたら：ああ。電話。

イ
チ
ノ
セ
コ
ミ
ヤ
シ
ム
カ
キ
ザ
シ
ワ
マ
オ
カ
シ
ワ
マ
カ
キ
ザ
シ
ワ
マ

先生。
モンブラン
アホ、飼っ
だれ、か？
あ、さっき
まったく！
（オザワに）ミロ知ってるの？

一同口々に猫の名前を呼びながら飛び出していく。

オ
ザ
ワ
カ
キ
ザ
シ
ワ
マ
オ
カ
シ
ワ
マ
カ
キ
ザ
シ
ワ
マ
オ
カ
シ
ワ
マ
カ
キ
ザ
シ
ワ
マ

あ、ちょっと待って。
保健室にいていいですか？
猫は好き？
いえ、猫アレルギーです。
そんな。どっか行つて。
そうか。悪いのでは？
なんの！
あ、旅に！
ああ。ここに！
ああ。ここじゃないよ。

カキシマ、去る。

オザワ

なんだよ。ここにいちゃいけないの？

ベッドとパーテーションが運び出される。
歩き出すオザワ。

オザワ

どこに行けばいいの？

オ
ザ
ワ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ

あの、それ！
タマ？ほんとに？
ほんとはミロ。
（ミロに）みんな探してたよ。
ツガネ、クボタにチーズスティックをやりながら歩いてくる。

オ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ
ツ
ガ
ネ

うん。
じゃ、見つからないうちに帰ろう。
うちがあるの？
あるよ。ともちゃんも早く帰るよ。
か、わい、そうに帰れないんだよ。
猫にわい、そうに帰れないんだよ。
ほ、つと、い、て。
うん。

オザワ

クボタ、オサダ去る。
カキシマ、イチノセ、コミヤマ、シムラそれぞれ猫の名前を呼びながら歩いてくる。
猫より大事にされない。
カキシマ、来る

オ
カ
シ
ワ
マ
オ
カ
シ
ワ
マ
オ
カ
シ
ワ
マ
オ
カ
シ
ワ
マ
オ
カ
シ
ワ
マ

先生！
さいあ？
真剣に探してよ！
ど、う、し、て、！
白髪のかつらをかぶったオサダ、登場。

オ
サ
ダ
ワ
オ
サ
ダ
ワ
オ
サ
ダ
ワ
オ
サ
ダ
ワ
オ
サ
ダ
ワ
オ
サ
ダ
ワ

カキシマ先生。
な、先生！
教頭先生！
ど、う、し、て、！
あ、あれだ、保健日誌だ！
ほ、ん、な、こ、た、あ、い、だ、よ。
え、え、先生！
ま、さ、か、な、た、あ、気、に、し、ち、や、あ、い、ん、だ、よ。
ま、さ、か、な、た、あ、気、に、し、ち、や、あ、い、ん、だ、よ。

先生　実は：
猫け？
はい。
ミロっちゆうずら？
ずら：
猫もいじゃんね。ふんとにあの子だちやあなによおかんげえているずらね。
オザワ
オサダ
カキシマ
ふんとに：
すみません！餌をやったのはあたしです！
オサダ
オサシマ
はいだよ。ぼこだちも猫をええしらつてちつたああんきするら。
オザワ
オサダ
分らない：
今の子はわけらんめえさらんね。もうせえせえどうっちゆう気もするようだけんどちようき
ゆうにみてやらんとね。
先生！
カキシマ
カサシマ
はふんじやあ行つてみるけ？

みんな、登場。

イチノセ あ、教頭先生だ！

みんな口々に「教頭先生！」「先生！」

オサダ どうで、みんな学校は楽しいけ？

いいじゃんね、ぼこだちは。

みんな先生！

タキモト、オサダのかつらをとる。

みんな先生！

みんな
わーい。

みんな、大喜び。

オサダ やめてよー。

オサダ、取り返そうとするが、返してもらえない。

みんなイチノセ
逃げろ！

みんな、逃げる。オサダ、後を追う。

オサダ
みんな
待ってよ。
ーい。

一人取り残されるオザワ。

オザワ
ええ？

みんな走ってくる。タキモト先頭でかつらをかぶっている。あとからオサダ追ってくる。

オサダ 待つてー！

みんな、去る。

オザワ 行っちゃった。

ひろい。

1000人も入るホールでこんな小さい声。発声練習が足りないの？

（客席に）へーい。

返事を求めるポーズ。

$$\left(\begin{array}{c} \wedge \\ - \\ \vee \end{array} \right)$$
$$\left(\frac{1}{2}\right)$$

8
相談室

イケヤ、出てくる。メガホンを持っている。

イケヤ
(メガホンで) ともちゃん。

オザワ、びっくりしてイケヤを見る。

イケヤさん。どうしたの。使う？
ともちゃん、これ、便利だよ。使う？
でもあんまり使わない方がいいかも。
そうだね。（メガホンを下げて）ともちゃん、保健室も長くいれないね。
うん。あそこ嫌い。
じゃ、今度、相談室行こうか。
相談室。
相談室。
相談ないよ。
相談ないの？
そうなの？
うん。
どこにあるの？
目の前だよ。
え？
オザワさんの目の前。
そこ？
そうだよ。
一緒に行かない？
相談しないもん？
相談したいもん！
あ、たしだ。一人で行ってね。
行くよ。
うん。
うん。
うん。

イケヤ、行きかけて振り向く。

オイ
ザケ
ワヤ

うん。

イケヤ、もう一度行きかけて。

オイ
ザケ
ワヤ

（メガホンで）じゃね。
（メガホンで）行かない？
イケヤ、去る。

オ
ザ
ワ

相談室に行けば何か見つかるのかな。ていうか何を見つければいいのかな。
ドアだ。コンコン。
白衣を着たハマグチ、椅子を二脚持って入ってくる。

オハ
ザマ
ワグ
ワグ
チ

どうぞ。
ガチャ。
引き戸です。
ガラガラ。

オザワ、部屋に入る。

オハ
ザマ
ワグ
ワグ
チ

失礼します。
どうしたの？
あー、！
まあ、かけなさい。

オザワ椅子に座る。

オハ
ザマ
ワグ
ワグ
チ

2年3組オザワともこさん。
はい。5時に予約が入っています。
え？
時間通りです。
あたし予約してません。
そうなの？予約してあるよ。ここに。
ほんの？
うん。午後5時？
おかし。午後5時。2年3組オザワともこさんって。
えー！
おかし。相談内容、旅の目的について。
そのなと、相談内容、旅の目的について。
予約のときに自分で申し込んだんでしょ。
まあ、いいじゃん。どっちにしても来たんだから。用があるんでしょ、ここに。
旅の目的。あ。
なに？
旅してるかどうか分かりません。

オエオエ
ザンザン
ワドワド
ウ　　ウ

「あ、オザワいた。どうしたの？」

「さつき臨時の生徒総会があつて。臨時の？」

オハオハオハオハオハオハオハオハ
ザマザマザマザマザマザマザマ
ワグワグワグワグワグワグワグ
チ チ チ チ チ チ チ

（満足そうに）ね。
で？！
旅の目的は？
いいじゃん！
何が！
楽しかったでしょ！
はい。居場所！ポジション！
旅の目的！居場所！ポジション！
もう下校時間だし帰れば！
ええ！
はい、帰って帰って。今日はね閉店。相談室終了。
だって先生。
ここは相談がある人だけだよ。オザワさん、相談ないでしょ。
ありますよ！
エンドウ入ってくる。

みハみハオハ
んマンマザマ
なグなグワグ
チ チ チ

どう、オザワさん！！
はい！楽しいです！
はい！たねえ。じゃ、みんな。
はい！さようなら！

みんな走って帰る。
オザワとハマグチ残る。

音楽。みんな、踊る。
オザワも楽しそうに踊りだす。
音楽、F・O
みんな肩で息をしている。

オハオハ
ザマザマ
ワグワグ
チチ

オザワさんも入って。
はい：
用意はいいね！はい！
え？なに？

みハみハ
んマんマ
なグなグ
チ チ

はあはさ
いれいあ、
！°！
みんな。

みんな列になつて後ろを向く。

オハオハオハオハオハオハオハオハオハオハオハオハオハオハオハ
ザマザマザマザマザマザマザマザマザマザマザマザマザマザマ
ワグワグワグワグワグワグワグワグワグワグワグワグワグ
チ チ チ チ チ チ チ チ チ チ チ チ

今自分が何をしているか分からない。
まあ、そうです。オザワさん！
はい！
みんなそうなの。あなただけじゃないの。
みんなそうですか？
そうなんですか？
先生も？
そうです。先生も分かりません。
そうなんですか。
で？自分としてはどうしたいの？
え？
旅を続けるの？
どうしたらいいでしょう。
そうですねえ。
旅したいあたしは旅をしてるんですか？
ほんとですか！
ほんと。だつて人生は旅だもの！
ええ！
そう、人生は旅！
えーと……
なに？
精神論ですか？
大切なのは心。でしょ？
それはそうですか？

みんな、登場

オザワ 今日の体脂肪占い。
クボタ 体脂肪24パーセントのあなた！
オザワ 旅先でちょっとしたトラブルに巻き込まれるかもしれません。
えっ！これ！
変だよねえ。

クボタ クボタ、オザワをじろじろ眺める。
オザワ 24パーセント？
そこかよ！

オザワ 走ってくるエンドウ。
エンドウ 来た！
これ読んでください！

オザワ オザワに手紙を渡す。

オザワ なに？
エンドウ お願います！

オザワ オザワ、受け取る。

エンドウ 失礼します！

エンドウ エンドウ、去る。

クボタ にゆうにゆう。
オザワ だからひゆうひゆうだって。
クボタ なに？

オザワ 娘の命が惜しければ二〇〇万円用意しろ。
クボタ 安ーい。

次々に駆け込んでくる。
口々に「先輩」「お願います」

クボタ にゆうにゆう。
オザワ そういう問題じゃないだろう。
クボタ いいなあ人気あつて。

オザワ クボタ
これは人気とかいう問題ではないと思う。
読んでみれば？

オザワ オザワ、手紙を開けてみる。

オザワ 遠いところに行ってしまった君へ。

クボタ それから？
オザワ それしか書いてない。
クボタ 次は？

オザワ オザワ、次の手紙を開ける。

オザワ 旅はどうだい？楽しいかい？
クボタ それから？

オザワ オザワ、次の手紙。

オザワ それとも寂しいかい？

オザワ オザワ、クボタの方を見る。
つぎつぎ開けて読む。

オザワ 自分では旅に出ている気はしないよね。

クボタ 次。みんなそうなんだ。みんな旅に出ていると思っていないんだ。

クボタ 次。帰ってきて初めてああ旅していたんだ、と気付くんだ。

クボタ 次。君は今旅の途中だ。

ツガネ ツガネ、出てきてオザワの手紙を奪う。

オザワ あ。
ツガネ これは違うの。
オザワ 違うってなに？
ツガネ ゆきちゃん。あつたよ。

オサダ、登場。
ツガネ、オサダに手紙を渡し、オサダの後ろに立つ。
ツガネ、オサダの肩に手を置く。

ツオツオツオツ
ガサガサガサガ
ネダネダネダネ

「ど、どこ行つてたの？
ダイソー。待つてたよ。
ゆつこちやんだちといっしよだったの。
：いいけど。」
「手紙、読む。」

オサダ

ツガネ、オサダから離れる。

ツガネ

私にはもう、放課後は来ないかもしれない。
続きは？

オザワ、開封していない手紙を出して。

オオオ
ザサザ
ワダワ

う読こ
んんれ
。で？
。

オザワ、手紙を開ける。

オオオオオオオオオオ
ザサザサザサザサザサ
ワダワダワダワダワダ

だれの手紙かな。
旅人の手紙だよ。旅には手紙が付きものだから。
あたしよりも前に旅に出た人があるんだ。
うん。
みんな戻ってきたの？
うん。
よかった。
みんな戻ってきたよ。
うん。
続きをを読んで。
うん。
今日。私は、学校を休んだ。
私の単位は、風前の灯火です。
私の成績は、薄氷を踏むです。

オオオオオオオクオクオクオオオオ
ザサザサザサザボザボザボザサザサ
ワダワダワダワタワタワタワダワダ

私の進級は一触即発です。
私の卒業は泣かず飛ばずです。
私の進路は後ろ指を指すです。
私の未来は灯台もと暗しです。
疲れ、ました。少し休みます。
これ、あたしのことかな？
旅人の、あたし、学校休んだ？
うん。あたし、学校休んだ？
クボタ、あたし、学校休んだ？
うん。あたし、学校休んだ？
保健室とか相談室とか行ってた。
うん。あたし、学校休んだ？
自分じゃ分からなかったよ。
旅に出ていたときは気付かないんだよ。
まだ、旅は続くのかな。
続くんよ。
うん。あたし、学校休んだ？
そのときはそれほどとは思わなかったよ。

舞台奥にイケヤ登場。

オイオイオイオイオイオイオイ
ザケザケザケザケザケザケザケ
ワヤワヤワヤワヤワヤワヤ

ともちやーん。
イケヤ。
あたし、戻れた！
イケヤも旅に出たの？
うん。でも、戻れたよ。
うかつた。
うん。
あたしはいつ戻れるかな。
ともちやん。
なに？
戻ってもなかなかたいへんかな。
あたし、まだ旅を続けるみたい。
うん。ばってね。

イケヤ、去る。

あたし、旅していたんだね。

旅ではいろいろなことが起きるね。

旅ではいろいろなことが起きるんだよ。

もうすぐ下校時間だよ。

うん。果てしないけど下校時間が来ると終わるんだよ。

うん。夏期六時半、冬期六時までの旅だよ。

ゆきちゃん、行こう。

ツガネオサダ、行きかけて。

ねえ、歌って。

えん？

クボタさんに明かりを。

クボタに明かり。

照明は一年のコミヤマさんです。音響は二年のトイくんです。じゃ。

クボタの明かりを残して暗くなる舞台。

歌い終わり、

それからともちゃんは何年も何年も旅を続けたのでした。

不思議なことに下校時間のチャイムは鳴りませんでした。

なげ旅に出たんだろう。

この謎を解かないとうちには帰れないぞ。

明るくなる。

この謎を解かないとうちには帰れないぞ。にゆうにゆう。

クボタ

オサダ

オサダ

オサダ

オサダ

オサダ

オサダ

オサダ

オサダ

オサダ

10 図書館

本を抱えて歩いていくコバヤシ、シムラ、エンドウ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

コバンヤドウ

早く早く、先生待ってるよ。

オザワ あ、図書館！図書館に行こうと思ってたんだ。
イオザワ 謎を解くんだよ。行くの？
エオザワ 謎？
オオザワ 謎は解けないだろう。
イオザワ 謎は解けないきつと。
エオザワ 図書館には謎がある場所じゃない。
シオザワ 図書館には謎があるんだよ。
イオザワ 図書館では擬音はダメだよ。
エオザワ 行こう。
コオザワ 擬音だめだつて。
イオザワ 擬音だめだつて。

オザワ オザワを残して去る。

オザワ 図書館には謎がある。

音楽

オザワ

相談室の先生は図書館に行けって言ってたな。

ここかな？

すみません。

大きい扉だ。

ぎぎー音だ。

すごい音だ。

わあ。音だ。

すごい本だ。

こんなにたくさんあるとは思わなかった。

もう、何日本の中をさまよっただろう。

いつまで経っても図書館のカウンターにたどりつかない。

オザワ

本棚が入ってくる。

本棚の間を縫って歩くオザワ。
ときおり立ち止まって本を探す。

本棚、オザワの後ろに一列に並ぶ。

本棚はまるで生い茂った木のようで、図書館はまるで深い森のようだ。
借りた本も見つからない。
図書館では謎は解けないのかな。

本棚、オザワに近寄る。

ん？

本棚、もう一步オザワに近寄る。

え？

本棚、オザワを取り巻くように近寄る。

きゃー！

本棚一層近寄る。

待って！
ええ！

本棚の中央が割れてフクダが本を抱えて入ってくる。

おーとととととと。

抱えた本の山が崩れそうになる。

おーとととととと。

大丈夫ですか？

おーとととととと。

あーとととととと。

ふらふらするフクダ

置いたらどうですか？

ちよっと待ってすぐ落ち着くから。ほら。
持ちこたえるフクダ。

フオフオフオフオフオフオフ
ザクザクザクザクザクザクザク
ダワダワダワダワダワダワダ

ふう。だれ？
オザワです。
ここは I D がないと入れないよ。
I D ？
うん。あ。
I D か。
アイデンティティだねえ。自分が何者かという。
それが分かんなくて困ってるんですよね。
それ？
え、I D カードじゃない。
これ？

名札を見て。

フオフオフオフオフオフオフ
ザクザクザクザクザクザクザク
ダワダワダワダワダワダワダ

これはなんだか生徒総会と職員会議で決まっらしいです。
じゃあ立派な I D だ。
名札が二枚もある。
しかも一枚もある。
友だちがくれたんです。
それ、十分入ってます。
あの、謎があるんです。
ぜんぜん？
うん。旅に出たんだろう。
この謎が解けないうちに帰れないんです。
にゆうにゆう。

本棚、いつせいに。

本棚
イチノセ
本棚
フオフオフオフオフ
ザクザクザクザクザク
ダワダワダワダワダ

あーあ。
言っちゃった。
言っちゃった。
今、なんて言った？
な、旅に出たんだろう。
その後。
その謎が解けないうちに帰れないんです。
その後。
にゆうにゆう：あ！
そう言え、この人、扉を開けるときも「ぎぎー」って言ってました！

フオフオフオフオフ
ザクザクザクザクザク
ダワダワダワダ

おまえなあ。よくもべらべら：あ！
擬音を使ったなあ！言葉にはちゃんと意味があるんだ！擬音を使うなって言っただろう！
あれ？
なに？
先生、本が：
なに？

オザワ、フクダを押す。

フオフオフ
本棚
ザクザク
ダワダ

なにになに？あ、ちよつと、おーとつとつと。おーとつとつと。
えー！
あれ、擬音でしょう。

本棚、あちこちに動き出す。

フオフオフオフオフオフオフ
ザクザクザクザクザクザクザク
ダワダワダワダワダワダワダ

ちよつと待って。はい、うろちよろしない！はい、そこ、がたがたしない。本が倒れる。
がたがた？
しー！あ、もうくらくらする。
擬音！あ、もうくらくらする。
こう使うのはほら、さうと流して。
また使った！
ぐさつと、おろ。あたふた。しょんぼり。（歩いて）とぼとぼ。
ちよつと、行かないで。
じろつ。（本棚に）はい、へちやくちやしない。（オザワに）そつとしといて。
先生！謎を解いてください！
本には何も書いてある。本を読んでおけば間違いない。
そうなんですか。
そう。君にぼつこりこの本をあげよう。ふつくら読んでしつぽりちやらちやらがんばる
こと。だ、にぼつこりこの本をあげよう。ふつくら読んでしつぽりちやらちやらがんばる
なんだかよく分かりません。
さあみんな！ふよふよびゆうびゆうずんずんだよ！
ぶぎー！

フクダ、本棚去る。

オザワ

にゆうにゆう。

1 1 おかあさん

[illegible]

あたしはともこ。おまえはともかい？
おめんごめん。よ、おばあちゃん。
もう、なんだい。みき。
でも！なんでもないんだよ。
で、うないうもいかなあ。
あたし、旅に出たいんだ。
うちが嫌なのかい？
そうか？あ、ないです。でも、旅に出ないといけないんだ。
ともこだって。あ、はいくつになつた？
で、ゆうもいかなあ。
また変わつた。いくつになつた？
さうか？あ、みずきも大きくなつたもんだねえ。ねえりな。
おばあちゃん、やっぱ一つに決めようよ。
おばあちゃん、あ、フランソワーズにしようかねえ。
何の話だつたかねえ。
旅はどうしたんだい？
だから、旅に出ないといけないんだ。
うちがいやなのかい？
違ふよ。それはないんだ。
ご飯をくれなさいのかい？
じやあ、どうしてかねえ。おまえ、いくつになつた？えーと、だれ？
私はともこ！十六歳！
お六といえ、ジャンヌⅡダルクなら槍もつてフランス中を馬で走り回つてたころだねえ。
何の話だつたかねえ。
私の話だつた。年は十六で、十六といえ、ジャンヌ・ダルクなら槍持つてフランス中を馬
で走り回つて、旅に出たいんだけど、うちが嫌になつたわけでもご飯をくれないわけで
おまえは誰だよ！似たのか、せつかちでないねえ。

- 43 -

オ タ オ タ オ タ オ タ オ タ オ タ オ タ オ タ オ タ
ザ キ ザ キ ザ キ ザ キ ザ キ ザ キ ザ キ ザ キ ザ キ
ワ モ ワ モ ワ モ ワ モ ワ モ ワ モ ワ モ ワ モ

おばあちゃん、ここはいいシーンにしたいんだ。そうなるといいねえ。他人事みたいじゃないでよ。だってトリだねえ。

どうする？

どうしてチェロなんだい？

にゆうにつて訊かれてもなあ。

おばあちゃん、時間ないよ？みんなあきれてるんじゃないかい？

おばあちゃんが高校のころの話だよ。

うん。

おばあちゃんは旅に出たんだよ。

うん。

楽しい旅だったよ。

ふうん。

そして寂しい旅だったよ。

ふうん。

おまえも旅に出たいんだねえ。

それでおばあちゃんはいつ帰ってきたの？

うん。

帰ってきたのかねえ。

帰ってきかないかもしれないね。

イケヤ、おばあちゃんの前に出てくる。

オ イ タ オ タ オ イ オ イ
ザ ケ ザ ケ キ ザ キ ザ ケ ザ ケ
ワ ヤ ワ ヤ モ ワ モ ワ ヤ ワ ヤ
ト ト

「ともちゃん！
イケヤ？
ともちゃん、おばあちゃんになるまで旅をしていたんだね。
うん。
おばあちゃん、この人……
イケヤだよ。
イケヤかあ。
うるせえ。
イケヤ、元氣だった？
ともちゃんこそ。ねえ、どんなことがあったの？
旅で？」

オオオオオ
サザザザザ
ダダダダダ

う。で。う。旅。う。い。
ん。ん。帰。に。ん。先
る。出。て。生
ん。だ。い。だ。だ。ね。

イチノセ、エンドウ、帰りがけに。

オエ イエ イ
ザン チン チ
ワ ド ノ ド ノ
ウ セ ウ セ

さじ 時 さじ
よや 間 よや
なね だ なね
ら！ よ。 ら！
！ ！

手を振るオザワ。

オオザワ
オサダ
さてと。
帰ろうか。

オサダ、オザワの顔を手で挟む。

オザワ　どうしたの？
オザワ　どうしてだろう。
オザワ　こうしていると心が通ってくるような気がする。
オザワ　ほんと？
オザワ　やってみる。
オザワ　うん。
オザワ　ほんた。

お互いに顔を挟む。

オオオ
ザサザ
ワダワ

落ち着く感じ。
変な顔。
変な顔。

ツガネ、やってくる。

ツガネ
オサダ

何してるの？
(続けながら) なんでもない。

ツガネ　ゆきちやん、あたし帰る
オサダ　うん。
ツガネ　また明日ね。
オサダ　さよなら。
ツガネ　ともちゃんもさよなら。
オサダ　さよなら。

ツガネ、去る。

オオオオオオオ
サザサザサザサ
ダワダワダワダ

じょんぱなみ
やんぱなみ
、とにのい
帰るよ。い
ろ。はなだ
う。ないだ
？

舞台にいた生徒はみんな手を振つて出ていく。
最後にいたオザワが袖近くで手を振る。

オザワ さよなら。

夕暮れの舞台が徐々に暗くなる。
オザワ、出ていく。
幕溶暗

オオオオオ
サザザザザ
ダダダダダ

う。で。う。旅。う。い。
ん。ん。ん。に。ん。先生
。帰。出。て。いた。だ。ね。
る。ん。だ。だ。

イチノセ、エンドウ、帰りがけに。

オエ イエ イ
ザン チン チ
ワ ド ノ ド ノ
ウ セ ウ セ

さじ 時 さじ
よや 間 よや
なね だ なね
ら！ よ。 ら！
！ ！

手を振るオザワ。

オオザワ
オサダ
さてと。
帰ろうか。

オサダ、オザワの顔を手で挟む。

どうしたの？
どうしてだろう。
ほんとう？
やってみる。
うん。
ほんた。

お互いに顔を挟む。

オオオ
ザサザ
ワダワ

落ち着く感じ。
変な顔。
変な顔。

ツガネ、やってくる。

ツガネ
オサダ
何してるの？
(続けながら) なんでもない。

ツガネ　ゆきちやん、あたし帰る
オサダ　うん。
ツガネ　また明日ね。
オサダ　さよなら。
ツガネ　ともちゃんもさよなら。
オサダ　さよなら。

ツガネ、去る。

オオオオオオオ
サザサザサザサ
ダワダワダワダ

いみい
んい
な人
だね。
。人
だ。

帰るよ。
は
ない？

忘れるも
の
はない？

はいよ。
は
ない？

ほんとい
とに
う。
。

じやんと
帰ろう。

舞台にいた生徒はみんな手を振つて出ていく。
最後にいたオザワが袖近くで手を振る。

オザワ さよなら。

夕暮れの舞台が徐々に暗くなる。
オザワ、出ていく。
幕溶暗